

事務事業名	プラネタリウム公開事業		担当	教育委員会 科学教育センター 科学教育センター	
政策名	1	「人づくり」～豊かなこころアップ！～	施策名	4	生涯学習の推進
成果指標	名称		単位	6 年度実績	
	プラネタリウム一般公開開催日数		日	45	
	プラネタリウム一般公開観覧者数		人	8242	
	プラネタリウム団体利用観覧者数		人	3109	
事業概要	科学教育センターは直径18mドーム式、プラネタリウム投影機及びデジタル投影用プロジェクターほか補助投影機、音響機器を備え、生涯学習の一環として上映期間中の毎週土曜日、夏季休業中（夏休み）に1日2回程度、おとな 高校生以上 200円、子ども 4歳以上～中学生 100円で一般市民に公開している。また、平日には団体利用の受け入れ、また、県民の日協賛事業として6月にプラネタリウム無料公開を実施している。				
6 年度 実績・成果・課題	・プラネタリウム一般公開事業に関しては、予定通り開催することができた。閉所が決まったことにより、開所年度とほぼ同じ人数の観覧者が訪れた。 ・客層を考慮した番組選定、Xやホームページを用いた宣伝も集客を伸ばすために効果的であった。 ・プラネタリウム団体利用に関しては、栃木県子ども総合科学館が休館中のため他市町の児童も観覧に訪れていた。				
今後の方向性と 具体策	☒ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的絞込み ☐ 目的拡充 ☐ 事業統廃合 ☐ 事業のやり方改善 ☐ 予算削減 ☐ 予算増大 ☐ 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 【具体的な改善案】				